

# 形式試験成績書

型 録 番 号	2324RW
製 品 名	引掛形防水コードコネクタボディ
電 気 用 品 安 全 法	特定電気用品適合品
定 格	2P 30A 250V

試験項目	内 容	結 果	
構造試験	外観、構造、寸法、材料、色相の適否	合格	
絶縁抵抗試験	500V の絶縁抵抗計で以下の部分を測定し、開閉試験前が 100M $\Omega$ 以上、開閉試験後が 5M $\Omega$ 以上のこと。 (1) 極性を異にする充電金属部間 (2) 充電金属部と非充電金属部との間	合格	
耐電圧試験	500VA 耐電圧試験機を使用し、絶縁抵抗試験で測定した部分について、交流電圧 1500V、1 分間に耐えること。	合格	
接触抵抗試験	試験品の接地極刃受と相手プラグの接地極刃受との間の接触抵抗は 50m $\Omega$ 以下のこと。	合格	
温度上昇試験	開閉試験前後に 30A を通電し、温度が一定になったとき、刃受部の最高温度上昇値は 40 $^{\circ}$ C 以下であること。	試験前	20K
		試験後	21K
開閉試験	試験品に 1.5 倍の電流 45A、250V、力率約 1 を通電し、毎分 20 回の割合で連続 100 回の開閉を行なったとき、極間短絡その他使用上有害な故障がないこと。	合格	
端子部強度試験 (トルク試験)	適用電線を圧着端子で接続し、1.5N $\cdot$ m のトルクを加えたとき、端子又は端子ねじに破損等の異常が生じないこと。	合格	
外郭押圧試験	本体を厚さ 15mm 以上の堅木の平らな板の間に挟み、押圧荷重 600N を 1 分間加えたとき、外郭の破損その他使用上有害な故障がないこと。	合格	
引張荷重試験	(a),(b)の試験を行ったとき、外郭又はコードグリップの破損その他使用上有害な故障を生じないこと。 (a)対応するプラグを通常の使用状態に正しく組合せ、その間に 300N の引張荷重を連続して 1 分間加える。 (b)コードを正しく接続し、コードと試験品との間に 300N の引張荷重を連続して 1 分間加える。	合格	
コード引止部 強度試験	コードとコード引止部の間に徐々に引張荷重を加え、90N で 1 秒間の操作を 25 回行ったとき、コード引止部の破損がなくコード接続部のズレが 2mm 以下であること。	合格	
振子自重落下試験	本体を 1m の高さから 3 回自然落下させたとき、外郭の破損その他使用上有害な支障がないこと。	合格	
耐熱試験	100 $^{\circ}$ C の恒温槽内に入れ、1 時間経過ののち取り出し、室温まで冷却したとき、異常がないこと。	合格	
防じん試験	使用状態(2322RW との組合せ)において、第一特性保護等級 6 耐じん(JIS C0920)に規定する方法によって 8 時間実施後、じんあいの侵入がないこと。	合格	
防水試験	使用状態(2322RW との組合せ)において、第二特性保護等級 5 噴流(JIS C0920)に規定する方法によって行なった後、絶縁抵抗、耐電圧試験を行い且つ、器具内への浸水状況を確認し、以下に適合すること。 (1)充電部に浸水がないこと。 (2)絶縁抵抗は 5M $\Omega$ 以上であること。 (3)耐電圧は 1500V、1 分間耐えること。	合格	

(注 1)この試験は JIS C8303、JIS C8306、JIS C 0920、及び電気用品安全法に基づいて行ったものである。

(注 2)防じん、防水性能について

- (1)本製品は、適切な使用方法(組合せ、状態)・施工・環境(場所)にて使用してください。
- (2)本性能はご使用環境を含めて保証するものではありません。
- (3)経年変化や変形破損したものは、本来有する防じん・防水性能が低下します。

No.5-1-7	作 成 年 月 日	'01 年 9 月 12 日	改 定 年 月 日	'19 年 3 月 15 日
----------	-----------	----------------	-----------	----------------